資料３

全国の類似団体の特徴的な事例 ： 国内

愛知県 小牧市	・精力的な情報発信 ・生涯学習のまちづくり出前講座 ・「地域３あい事業」
広島県 東広島市	・学びのキャンパス推進事業（通称「まなきゃん」） ・「Town&Gown 構想」に基づく学習カリキュラム ・生涯学習パスポート制度 ・「親の力」をまなびあう学習プログラム
福岡県 飯塚市	・いいづか生涯学習ボランティアネットワーク事業 ・e-マナビ（いいづか市民マナビネットワーク）
静岡県 藤枝市	・藤枝市民大学
愛知県 安城市	・Fab Space と Fab ものづくり講座

◇全国の類似団体の特徴的な事例 ： 国内

愛知県 小牧市	類似団体別 分類 ：一般市 Ⅲ－２ 住基人口（R6.10）：149,715 人 ／ 財政力指数（R6 単年度）：1.21 社会教育費予算（R7 年度一般会計）：約 22.8 億円（※前年比 -11.3 億円） 生涯学習担当課 ：健康生きがい支え合い推進部 文化・スポーツ課

【府中市との類似点】
・産業構造２次＋３次の就業人口比率が 90%以上かつ財政力指数が同等（社会教育費予算：同規模）
・名古屋市（東海地方の中枢都市）に近接（名古屋市中心部まで公共交通機関で 30～40 分程度）

■特徴的な施策

・**精力的な情報発信**・・・ポータルサイト＋生涯学習情報誌の全戸配布により情報発信を充実
・**生涯学習のまちづくり出前講座**・・・市職員のみならず市民サークル・企業等を巻き込んだ講座
・**「地域３あい事業」**・・・地区の集会所活用による「ふれあい・まなびあい・ささえあい」の地域づくり

① ポータルサイトと生涯学習情報誌の全戸配布による積極的な情報発信

内容	・生涯学習情報ガイド「こまなび」：春（4 月）と秋（9 月）の**年 2 回全戸配布** ・こまき市民文化財団により生涯学習情報サイト「こまなび」を運営 ⇒講座、講師、サークル（団体）検索など必要な情報を体系的に整理
府中の場合（想定）	「ふちゅう生涯学習情報局」の充実とプラットフォーム化（文化センターやその他施設で開催の講座情報の掲載、講師やサークル情報の検索機能の付加 など） **関連施策：**学びの情報共有の仕組みづくり
関連リンク	生涯学習情報サイト「こまなび」：https://www.komaki-bunka.or.jp/komanabi/

② 小牧市生涯学習のまちづくり出前講座

内容	・出前講座において「行政編」と「市民サークル・企業編」を企画 ・出張先：地域 3 あい事業（地区集会所）、老人クラブ、PTA 活動、家庭教育学級 ⇒市内に在住、在勤、在学の 10 人以上で構成された団体・グループであれば OK ・企業編について：市内に工場を有する企業（カゴメ）や保険会社の営業所（明治安田生命）などが講座を実施
府中の場合（想定）	市内に営業所や工場などを有する企業に働きかけ、「ふちゅうカレッジ出前講座」に企業による講座メニューを追加する。 **関連施策：**府中市学びのネットワークづくり
関連リンク	令和 8 年度出前講座（市民サークル・企業編）：https://www.city.komaki.aichi.jp/material/files/group/94/R8shiminsa-kuru.pdf

③ 地域３あい事業

内容

・地区の集会所などを**「公民館の分館」**として位置付け
⇒地域の交流事業や講座等の実施に対し、地区単位で運営委員会を組織して申請することで、年間活動回数に応じた補助金を交付

・必ず子どもを対象とした活動を実施（全体の実施回数に応じて回数を設定）

活動回数	1 回	2 回	3 回	4 回	5 回	6 回	7 回	8 回	9 回	10 回以上
うち子ども対象回数	1 回	1 回	1 回	2 回	2 回	3 回	3 回	4 回	4 回	5 回以上
補助金額	2 万	4 万	6 万	8 万	10 万	12 万	14 万	16 万	18 万	20 万

R6 申請区数	1 区	1 区	1 区	1 区	5 区	3 区	3 区	1 区	2 区	31 区

・令和６年度の活動実績

	活動回数	参加人数
全活動	462 件	43,963 人
子ども対象活動	330 件(全体の約 7 割)	13,062 人
活動例	クリーンアップ作戦／三世代交流会／区民展／太鼓・盆踊り練習／社会見学／防災訓練認知症サポーター養成講座／フレイル予防講座／消費･防犯･交通安全教室／ウォーキング／ラジオ体操／野菜作り･収穫など	

府中の場合（想定）

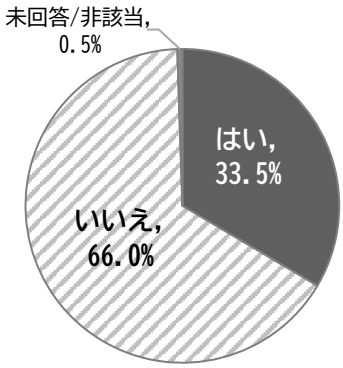
自治会・町会が管理運営する公会堂（集会所・自治会館含む）で行われている講座に対し、「府中市後援等」の仕組みを活用した補助を実施
関連施策：だれもが学びやすい環境づくり

関連リンク

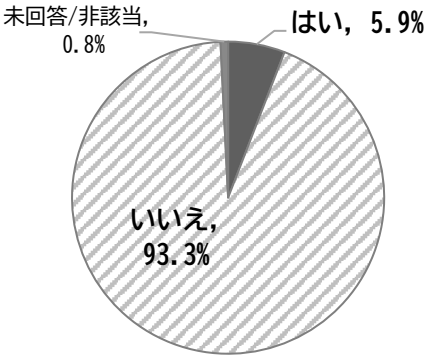
地域３あい事業の手引：https://www.city.komaki.aichi.jp/material/files/group/94/sannaizigyoutebiki.pdf
令和６年度地域３あい事業のまとめ：https://www.city.komaki.aichi.jp/material/files/group/94/r6sannaimatome.pdf

■備考：小牧市における生涯学習の状況（令和 6 年度市民意識調査より）

【問】この１年間に生涯学習に関する活動を行ったか



【問】この１年間に生涯学習に関する支援や指導に関わったことがあるか



広島県 東広島市	類似団体別 分類 ：一般市 Ⅳ－２ 住基人口（R6.10）：190,516 ／ 財政力指数（R6 単年度）：0.86 社会教育費予算（R7 年度一般会計）：約 23.9 億円 生涯学習担当課 ：教育委員会生涯学習部 生涯学習課

【府中市との類似点】
・産業構造２次＋３次の就業人口比率が 90%以上（過去に類似団体別分類が同じ⇒３次の就業人口比率減少により変更）
・広島市（中国地方の中枢都市）に近接（ハブ駅から広島市中心部まで公共交通機関で 40 分程度）

■特徴的な施策

・学びのキャンパス推進事業(通称「まなきゃん」):市全体を「学びのキャンパス」として位置付け、行動計画を策定
・「Town&Gown 構想」に基づく学習カリキュラム:大学の学生、教授、大学 OB による多様な講座を開催
・生涯学習パスポート制度:学習や活動歴の記録習慣をつけるとともに、ポイント制により学習意欲の向上を図る
・「親の力」をまなびあう学習プログラム:中高生から子育て終了世代まですべての人を対象にした家庭教育支援講座

①学びのキャンパス推進事業（通称「まなきゃん」）

内容

・生涯学習推進のための戦略目標として、**「学びと実践の好循環」**を掲げ、既存の公共施設などの資源を有効に活用するための行動計画を策定

・生涯学習推進計画とともに生涯学習振興の総括的方向性を示すものとして、図書館・文化芸術・スポーツ振興の上位計画として位置付け

・「環境づくり」「推進の場」「支援戦略」「専門体制」の 4 つの視点から取組を推進

区分	行動計画	具体的取り組み（パイロット事業を含む）
(1)環境づくり	施設の特徴化・聖地化	地区の特徴を踏まえた公共施設の利活用・整備 ホール施設、図書館・博物館、スポーツ施設等
(2)推進の場	地域センターに加え 学校を核とした学びの場	青少年による放課後の児童の活動
(3)支援戦略	弱点分野・戦略分野	講座運営における弱点分野の対策と戦略分野の重点化
(4)専門体制	教育文化振興事業団（※）の体制強化	部門（学び・スポーツ・文化財・芸術・[国際化]）

※生涯学習センターをはじめ、東広島市内の文化･スポーツ施設の指定管理を行う団体

・第五次東広島市総合計画、まちづくりの大綱における施策の１つに『市全体が「学びのキャンパス」となる環境づくり』を掲げている。

※背景：広島大学を中心とした市内の大学との連携により、まちづくりにおける「次世代学園都市構想」や大学の教育･研究資源活用した地域課題の解決を目的とした「Town&Gown 構想」を生涯学習分野に限らず全市的に推進している

府中の場合（想定）

市内の公共施設（文化センター、文化芸術施設）や学校、公会堂（集会所・自治会館含む）など市内の施設･資源の実態把握と生涯学習センター仮移転期間を見越した戦略的な活用
関連施策：府中市学びのネットワークづくり

関連リンク

・学びのキャンパス推進事業における行動計画（令和５年３月）：
https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/material/files/group/73/3100012.pdf
・第２期東広島市生涯学習推進計画（令和６年３月）
https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/material/files/group/84/honpen2.pdf

②Town&Gown 構想に基づく大学との連携カリキュラム

内容	・**東広島学（近畿大学工学部）**：学生と市民が共に、年間 15 回の講義の中でグループワーク、地域の社会活動への参加（フィールドワーク）を通して東広島の魅力を知り、愛着を醸成する ・**東広島市ひとまち発見講座（広島国際大学）**：学生と市民が共に、市内で活躍する様々なボランティア団体等の講義や実践活動に参加 ・**広大マスターズ市民講座（元広島大学教職員）**：広島大学を退官した市内在住者で結成した広大マスターズの知的資源を活用して市民の多様なニーズに応える講座
府中の場合（想定）	協定締結をしている大学（東京農工大学、東京外国語大学など）が独自で行っている公開講座や一般向けのカリキュラム（例: TUFS オープンアカデミー）との連携 **関連施策：**府中市学びのネットワークづくり
関連リンク	・近畿大学 工学部・大学院 システム工学研究科「東広島学」： https://www.kindai.ac.jp/engineering/research-and-education/liaison-region/local-study/ ・広大マスターズ　事業報告　市民講座報告(2024～)：https://masters.hiroshima-u.ac.jp/?page_id=2863

③生涯学習パスポート制度（まなぶちゃんノート・ジュニアパスポート）

内容	・生涯学習の取組の記録により学習意欲の向上や学習成果の活用につなげることを目的として平成 15 年に生涯学習パスポート制度を創設 **⇒学習内容に応じてポイントを付与、獲得ポイント数に応じて奨励賞を贈呈** **・小学生版（まなぶちゃんノート）/中学生版（ジュニアパスポート）**：小学生は家事の手伝いや習い事、地域で学んだことを記載し、中学生では地域活動・ボランティアへの参加や部活動について記載する。また読書、新聞の内容なども記録可能。 ・**高校生以上版（生涯学習パスポート）**：主に市や協力団体が提供する講座・イベントへの参加を記録する。「エントリー編」「エキスパート編」の 2 種類。
府中の場合（想定）	「ふちゅうカレッジ」にパスポート（記録冊子）を導入 **関連施策：**府中市学びのネットワークづくり
関連リンク	・東広島市 HP　まなぶちゃんノート・ジュニアパスポートについて： https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/kyoikuiinkaishogaigakushu/2/6/3967.html ・東広島市 HP　生涯学習パスポートについて： https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/kyoikuiinkaishogaigakushu/2/6/2973.html

④「親の力」をまなびあう学習プログラム

内容	・広島県で全県的に実施している家庭教育支援講座 ⇒**子育て準備期**（中高生/親になる前の人）、**子育て前期・後期**（子育て中）、**子育て支援期**（子育てを終えた人）それぞれの環境に応じた講座を実施 ・広島県教育委員会の認定したファシリテーターの進行により参加者同士がテーマに沿って話し合う参加型の講座 ⇒参加者同士の交流や子育てに役立つ情報を通して、それぞれの立場や家庭にあった子育ての方法・子育て支援の方法を模索する
府中の場合（想定）	「全市的家庭教育学級」の充実、市内の団体との協働による講座の開催 **関連施策：**府中市学びのネットワークづくり
関連リンク	・東広島市 HP　「『親の力』をまなびあう学習プログラム」活用講座： https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/kyoikuiinkaishogaigakushu/2/kateikyouikushien/oyapro.html

福岡県 飯塚市	類似団体別 分類 ：一般市 Ⅲ－３ 住基人口（R6.10）：124,962 ／ 財政力指数（R6 単年度）：0.50 社会教育費予算（R7 年度）：約 9.76 億円 生涯学習担当課 ： 教育委員会教育部 生涯学習課

【府中市との類似点】
・産業構造２次＋３次の就業人口比率が 90%以上かつ３次が 65 の就業人口比率が 65%以上
・福岡市（九州地方の中枢都市）に近接（ハブ駅から市中心部まで公共交通機関で 40 分～60 分程度）

■Point

・いいづか生涯学習ボランティアネットワーク事業：市民ボランティアによる積極的な地域貢献を促す
・e-マナビ（いいづか市民マナビネットワーク）：市民がいつでも、どこでも、だれでも学べるきっかけづくり

①いいづか生涯学習ボランティアネットワーク事業（LINK）

内容

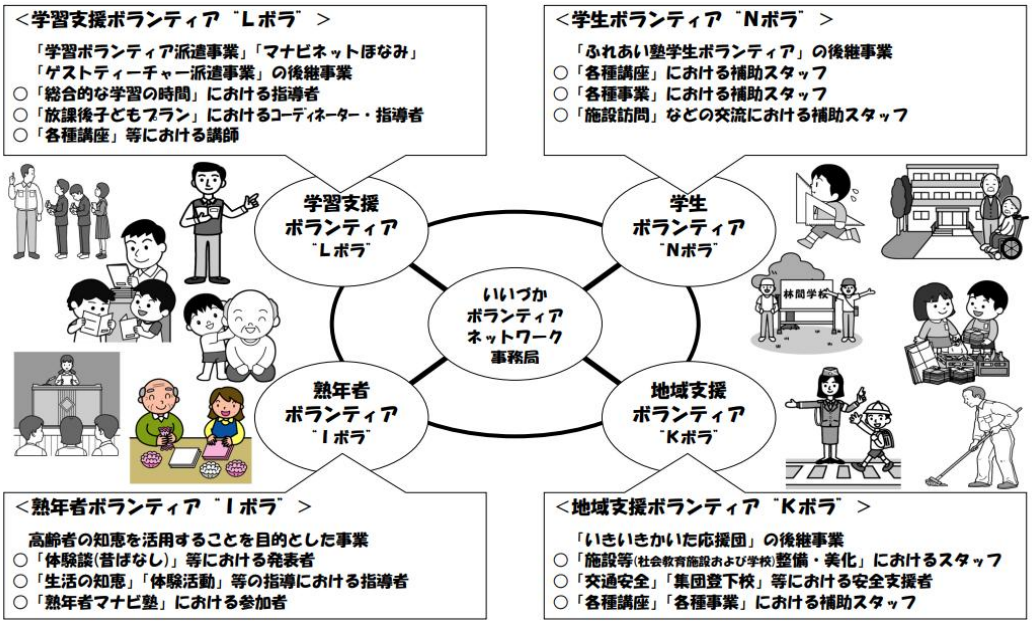
・社会教育ならびに学校教育の各分野（４種類）において行われる学習活動、体験活動に市民ボランティアを派遣、活動に対する補助支援を行う。

・**学習支援ボランティア**（通称：”L ボラ”：Learn(学習)ボランティア）
⇒小・中学校等の教育活動（総合的な学習の時間等）にて市民を指導者として派遣。

・**熟年者ボランティア**「熟年者マナビ塾」（通称：”I ボラ”：Intelligence(知恵)ボランティア）
⇒「熟年者マナビ塾（60 歳以上の市民を対象とした自主学習講座）」における自主学習活動やその参加者を講師として学校支援ボランティア活動を行う。

・**学生ボランティア**（通称：”N ボラ”：Near(身近)ボランティア）
⇒地域活動への参加意欲のある学生が生涯学習課所管の各種事業の運営補助を行う。

・**地域支援ボランティア**（通称：”K ボラ”：Keep(整備)ボランティア）
⇒児童・生徒や地域住民の安全支援、教育施設等の整備、地域環境の美化及び学校や地域での学習活動補助などあらゆる分野における地域活動に対し補助支援を行う。



活動実績（L ボラのみ）	R5 年度実績	R6 年度実績
ボランティア新規登録者数	102 人	66 人
ボランティア更新人数	366 人	377 人
ボランティア派遣申請に対しての派遣回数	1,824 回	1,745 回

府中の場合（想定）

生涯学習サポーター・ファシリテーターを中心とした地域への派遣・支援の仕組みの構築
関連施策：学びを支え・つなげる人づくり

関連リンク

・飯塚市 HP いいづか生涯学習ボランティアネットワーク事業：
https://www.city.iizuka.lg.jp/soshiki/57/2177.html

①e-マナビ(いいづか市民マナビネットワーク)

内容

・「いつでも、どこでも、だれでも学べる」**「１回、２時間、350 円で学べる」**をキャッチフレーズに、**市民が主体となって有志指導者１名と学級生５名以上の学級を作り、実施**する講座

・事務局は５人以上の学習グループに指導者の斡旋や、指導者からの希望で学級生を募集することで有志指導者と学級をつなぐ役目を担う。

開講までの流れ	概要
公募学級	あらかじめ学習項目、時間、場所等を事務局側で決め、公民館報等の広報を使って学級生を募集
自主学級	学びたい項目について、学級生側で５人以上の集まった上で事務局に相談し、有志指導者をマッチング
途中参加	学級生が５人集まらない場合に、現在同じ学習項目で開講している学級の有志指導者に、事務局から紹介

・学級ができれば４回１セットの開講となり、学級員の中で学級長（指導者との連絡調整）、会計係（学習料の集金･支払い）、会場係（会場の予約や手続き）といった役割を定め運営する。

・開講４回目に、続けたい人が５人以上であれば学級が継続となる。

・開催場所は自由（公立や自治公民館、事業所、学校、個人の家など）。

・有志指導者には年１回認定講習会を開催し、その受講者のみを有志指導者として認め、認定証を発行する。

・令和元年度から令和３年度にかけての実績

	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
自主学級数	40	40	37
公募学級数	10	6	5
有志指導者数	55	52	47
学級開催数（延べ）	1,282	786	771
学級生数	10,234	5,957	6,093

府中の場合（想定）

市民主体で講座の開設･運営を行うためのしくみの構築と、生涯学習サポーター（講師）とのマッチング

関連施策：学びの成果を広げる仕組みづくり

関連リンク

・飯塚市 HP e-マナビ(いいづか市民マナビネットワーク)：https://www.city.iizuka.lg.jp/soshiki/57/1121.html
・いいづか市民マナビネットワーク「e-マナビ」講座ホームページ：https://e-manabinw.org/
・飯塚市 中央公民館　いいづか市民マナビネットワーク（e-マナビ）事業について：https://www.fukuokaken-kominkan.jp/oldsite-archive/kominkan/097/06.pdf

静岡県 藤枝市	類似団体別 分類 ：一般市 Ⅲ－２ 住基人口（R6.10）：140,979 ／ 財政力指数（R6 単年度）：0.79 社会教育費予算（R7 年度）：約 12.47 億円 生涯学習担当課 ： 教育委員会教育部 生涯学習課

【府中市との類似点】
・産業構造２次＋３次の就業人口比率が 90%以上
・浜松市（東海地方の大都市）に近接（ハブ駅から浜松市中心部まで公共交通機関で 50 分～60 分程度）

■Point

・**藤枝市民大学**：市民大学のカリキュラムにリカレント教育を取り入れたうえで、履修記録のデジタル認証システム(オープンバッジ)を導入することで学びの成果を社会でも活用可能に。

①藤枝市民大学

内容

・人生 100 年時代、生涯現役時代の多様な学びのニーズに応え“いつからでも学び、チャレンジできる”環境を創ることを目的としている。

・幅広い世代に学びを提供する知的創造の場として駅前商業施設 Bivi 藤枝 1 階にある「藤枝市産学官連携推進センター」と「静岡産業大学藤枝駅前キャンパス」を融合した施設「Bivi キャン」を拠点としている。

・リカレント教育に力を入れており、「一般教養コース」に加え、マーケティングや AI 等今のビジネスに必要な知識を学ぶ「業務クオリティアップコース」、キャリアアップや起業などに向け実践的な技術を学ぶ「資格取得講座」を設けている。

コース名	概要
一般教養コース	**一般教養講座（全 10 講義）**：歴史・文化・科学・健康など多彩な分野を学びます。著名な講師の講義で、知的好奇心を高めます。 **地域学講座（全 10 講義）**：志太榛原を中心に地域の歴史・文化・産業などを学びます。地域を知り、考え、まちへの関心と理解を深めます。
業務クオリティアップコース	仕事に直結する**【マーケティング】【広報】【マネジメント・リーダーシップ】【生成 AI 活用】**の 4 テーマにおいて、業務に即応する実践力を磨きます。短期間の集中学習で知識を深めつつ、受講者同士が切磋琢磨しあいながらスキル向上を目指します。
資格取得・体験コース	**資格取得講座**：スキルアップやキャリアアップ、また起業や再就職などに向け、実践的に活用できる資格の取得を目指して学びます。 **体験講座**：地域資源を活かした陶芸やドローンを体験しながら学びます。

・講座履修者には、修得したスキルを生涯に亘りデジタル認証する、世界標準の「オープンバッジ」を発行し、就職や転職を支援する。

・講義後のビジネス交流や、資格取得の合格報奨金の贈呈など、起業や就職、転職の支援を行い、受講者から起業家が誕生

Fujieda Citizens' College

・令和５～６年度の実績

	令和５年度	令和６年度
学習歴のデジタル証明発行件数	301 件	318 件

府中の場合（想定）

ふちゅうカレッジの再編（既存の講座の枠組みを用いたカリキュラム構築・コース化と学習記録としてのオープンバッジの導入）
関連施策：一人ひとりの背景や時代に対応した学びの機会づくり

関連リンク

・藤枝市 HP 藤枝市民大学：https://www.city.fujieda.shizuoka.jp/citizens_college/index.html
・文科省　オープンバッジの導入と活用：https://www.mext.go.jp/content/20240401-mxt_syogai03-000034993_2.pdf

愛知県 安城市	類似団体別 分類 ：一般市 Ⅳ－２ 住基人口（R6.10）：188,418 ／ 財政力指数（R6 単年度）：1.27 社会教育費予算（R7 年度）：約 億円 生涯学習担当課 ：生涯学習部 生涯学習課

【府中市との類似点】
・産業構造２次＋３次の就業人口比率が 90%以上
・名古屋市（東海地方の中枢都市）に近接（ハブ駅から名古屋市中心部まで公共交通機関で 30 分程度）

■Point

・**Fab Space と Fab ものづくり講座**：レーザー加工機・3D プリンターなどの市民開放と利用講習会の開催により、市民がデジタルファブリケーションに親しみやすい環境づくりを行う。

①Fab Space と Fab ものづくり講座

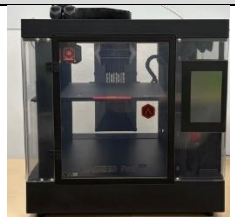
内容

・へきしんギャラクシープラザ（安城市文化センター）内にレーザー加工機や 3D プリンター、デジタルミシンなどのデジタル工作機械を設置した FabSpace Anjo を開設

・レーザー加工機・3D プリンター・デジタルミシンを安全に利用するための基本知識と操作方法を学ぶ講習会を開催⇒講習受講後、Fab Space の一般利用日に利用講習会を受講した機器を使用可能に

・一人での一般利用は心配という方向けのヘルプ付き一般利用や、デジタルミシン講習会終了後のデーター作成やデジタルミシン使用方法について講師への相談が可能

・設置機器について

	レーザー加工機	3D プリンター	デジタルミシン
機器のイメージ			
対象	〈小中学生〉安城市在住の小学 4 年生～中学生とその保護者（高校生以上）で文字入力を伴うパソコンの基本操作ができる方。（子どもも含む） 〈一般〉安城市在住・在勤・在学の高校生以上でパソコンの基本操作が可能な方。		〈一般〉安城市在住・在勤・在学の高校生以上。
定員	〈小中学生〉各回 3 組 〈一般〉各回 5 名	〈小中学生〉各回 3 組 〈一般〉各回 5 名	〈一般〉各回 2 名

・市民向けの「ものづくりワークショップ」では子供向けの講座（夏休みの自由工作）や一般向けの小物づくりなど子供から大人まで楽しめるよう企画されているほか、スポーツイベントへの出張ワークショップなども開催されている。

府中の場合（想定）

生涯学習センターへのレーザー加工機・3D プリンター・デジタルミシン等の導入と機器を活用した講座の開催

関連施策：一人ひとりの背景や時代に対応した学びの機会づくり

関連リンク

・安城市 HP FabSpace：https://www.city.anjo.aichi.jp/manabu/fabspace.html